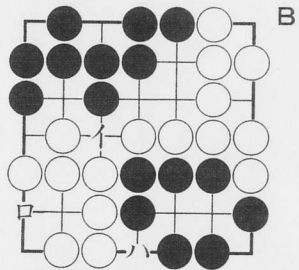
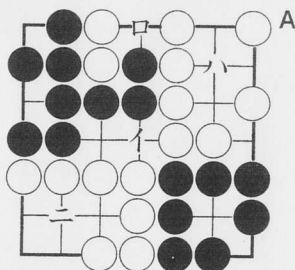


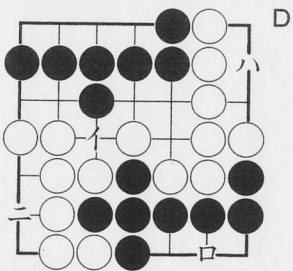
● 練習問題 (21) 解答



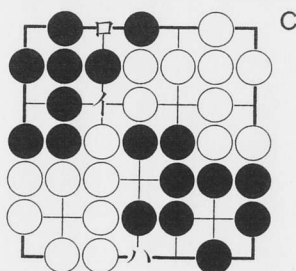
正解黒イ。白はロと活きるが5対4黒勝。最初黒ハなどは不要の手で、白イとなると白ロが不要となり5対5引分け。最初黒ロは白イで捕虜になり5対6黒負。



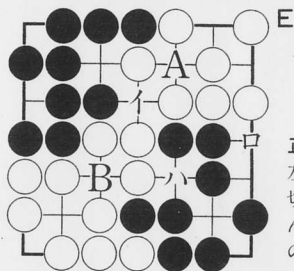
正解黒イ。次にニカハをねらえば白は片方しか活きられない。最初黒ロと白石2子を取ると、白イで8対9黒負。最初黒ハやニは白イとなり、黒ロでも8対10黒負。



正解黒ロ。白イで6対6引分けが最善。右上と左下の白が活きていないので黒イと打ってハかニをねらいたいのですが、白ロで攻め合いになると右下が先に殺されます。

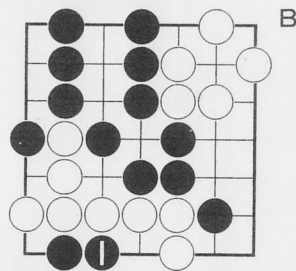


正解黒ハ。この図では、右上の白も左下の白も眼が二つつあるのでイは急がない。したがって1点の価値のある黒ハが正しく5対4黒勝。白ハを打たれると引分け。

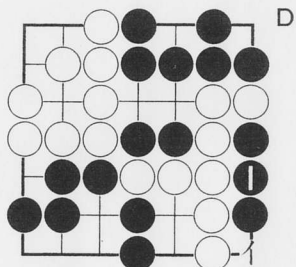


正解黒イ。4対4引分け。右上と左下の白が二眼で活きているので切断は白を殺すねらいになりませんが、AとBとが白地でなくなるのでロと守る1目の手より得です。

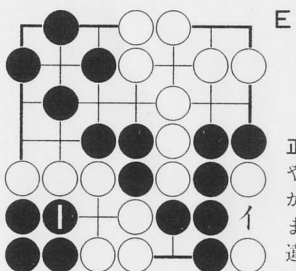
● 練習問題 (22) 解答



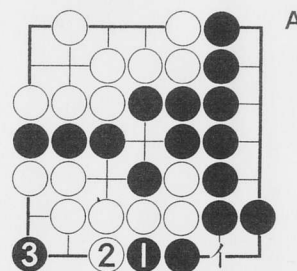
正解①。これで左下の白が全滅。左下①のところへ白が打てば白活型です。



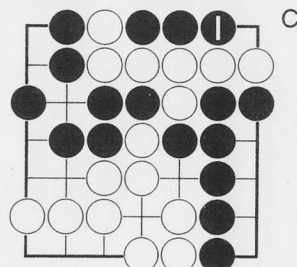
正解①。これは(C)と同じ型です。白死型。



正解黒①。わざと取られる石をふやす妙手で左下の白石は全滅。白が黒石4子を取っても活型になりません。右下イは白からはルール違反で打てません。黒の活型です。



正解③。これで左下の白が全滅。次に白イと黒石2子を取っても、黒がイの一路左へ打つとここには白の眼はできません。最初黒イは白③となり、黒負。



正解①。次に白がその右へ②を打ち黒石3子を取った時黒③を中央(①の左)へ打って右上の白は全滅です。